



# 新元号は「令和」

## 号外

### 5月1日施行、政府決定

### 憲政史上初の事前公表

政府は1日、「平成」に代わる新元号を「令和(れいわ)」と決定した。今の天皇陛下が改元政令に署名され、同日中に公布。4月30日の天皇陛下退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日午前0時に施行される。皇統承前の新元号公表は憲政史上初めて。「大化(645年)」から数えて248番目の元号で、1979年制定の元号法に基づく改元は「平成」に続いて2例目となる。



新元号「令和」を発表する菅官房長官(1日午前11時41分、首相官邸)

## 大化から248番目

新元号は菅義偉官房長官が発表した。その後、安倍晋三首相も会見し、新元号に込めた思いなどを説明する。これに先立ち首相は記者団に「希望に満ちあふれた新しい時代につながるような新元号を決定したい」と述べた。改元は天皇一代に一つの元号とする「一世一元」制が採用された明治以降、天皇逝去に伴う皇位継承時に行われてきた。今回は退位特例法に基づき、逝去によらない改元となる。元号選定手続きは平成改元時を基本的に踏襲した。政府は新元号候補名の考案を依頼する専門家、数人を「国文学、漢文学、日本史学、東洋史学」の分野から選び、3月14日付で正式委嘱。候補名から数個の原案に絞った。1日にはノーベル賞受賞者の山中伸弥京都大教授ら有識者9人による「元号に関する懇談会」を官邸で開いて意見を聞き、衆参両院の正副議長の見解も聴取して改元政令を閣議決定した。政府は国会から特例法の付帯決議で「改元に伴って国民生活に支障が生じないようにする」と求められた点を重視。首相は1月の記者会見で、4月1日に事前公表すると表明した。

詳しくはWEBで。

検索